

山形市長杯争奪第60回山形市民親善柔道大会実施要項

- 1 開催日時 令和元年11月10日（日）午前9時30分開会
(受付は8時30分から、審判監督会議は9時10分から行います。)
- 2 開催場所 山形市総合スポーツセンター柔道場（落合）
山形市落合1 TEL: 023-625-2288
- 3 申込締切日 令和元年10月20日（日）（期日厳守）
- 4 申込先 〒990-2413
山形市南原町1-17-8
山形市柔道連盟 事務局長 築達 道伸
TEL 090-2955-5280 FAX 023-623-3393
Email y-city-judo-f@ma.catvy.ne.jp（メールでの申し込み推奨）
* 上記アドレスに御連絡いただきますと、申し込みフォームを返信いたします。
- 5 参加資格
 - (1) 山形市民もしくは、山形市の事業所に勤務し、全柔連に登録していること。
 - (2) 同一職場、スポーツ少年団、学校、同窓生、家族及びクラブ単位等でチームを編成すること。
- 6 団体戦
 - (1) 一部編成チーム（年齢制限なし）の部 選手5名（補欠1名）とする。
出場は低年齢順とする。
 - (2) 二部編成チームの部 選手5名（補欠1名）とする。
 - 先鋒・次鋒～小学生（体重順）
 - 中堅 ～中学生または一般女子
 - 副将 ～一般男子（年齢制限なし）
 - 大将 ～ 〃 （年齢40歳以上）
- 7 個人戦
 - (1) 男子
 - ア 初段以下（年齢18歳以上）の部
 - イ フリー（年齢制限なし）の部
 - ウ 35歳以上の部
 - エ 50歳以上の部
 - (2) 女子 フリー（年齢制なし）の部

8 「柔道の形」披露

投の形、固の形、極の形、講道館護身術、柔の形、五の形、古式の形の披露会を行います。

- (1) 受・取の年齢，性別は自由とする。
- (2) 各団体2組までの出場とする。
- (3) 「柔道の形」披露参加者全員に参加賞を贈呈する。

9 出場制限

- (1) 高校の柔道部員で各大会に出場していない者は出場できる。
- (2) 今年度、昨年度の国体選手及び強化指定選手は出場できない（形披露を除く）。
- (3) 大会前1か月以内に脳震とうを受傷した20歳未満の者が出場する場合は、脳神経外科の診察を受け、診断書（写し可）を大会当日本部に提出し、大会長の許可を得ること。
- (4) 本大会中に脳震とうを受傷した20歳未満の選手は、その後の一連の試合に出場することは不可とする。

10 競技方法

- (1) 団体戦は申込みチーム数によりリーグ戦またはトーナメント戦とする。
- (2) 二部編成チームにおいて、年齢40歳以上は副将として出場できる。
- (3) 一般は国際柔道連盟試合審判規定、少年は少年大会特別規定及び申し合わせ事項による。
- (4) 試合時間は、男子50歳以上の部及び小学生は2分間とし、その他は3分間とする。
- (5) 判定基準
 - ① 団体戦は「技有」以上又は「僅差『指導』の差が2）」とする。
 - ② 団体戦の代表戦及び個人戦において得点差のない場合は、ゴールデンスコアは行わず、時間内で必ず勝敗を決する。

11 その他

- (1) 組合せは、事務局が責任を持って行います。
- (2) この大会においての傷害保険は、各チームで必ず加入すること。
(当連盟において傷害保険の加入手続を代行しています。問い合わせは前記申込み先まで連絡願います。)
- (3) 小学生・中学生は、各団体（チーム）において、書面等（その方法は任意）にて保護者の同意を得ておくこと。